

■フランス：EDFのCO₂排出原単位、100gCO₂/kWhを割る

フランスの大手エネルギー会社EDFは2012年5月15日、2011年CO₂排出原単位が前年比11%減の0.0996kgCO₂/kWhとなり、0.100kgCO₂/kWhを下回ったと発表した。フランス国内に限ると前年比25%減の0.0304 kgCO₂/kWhと大幅に低下した。EDFのフランス国内の発電設備は二酸化炭素をほとんど排出しない原子力発電と水力発電の占める比率が極めて大きい。さらに再生可能エネルギーの増加や石炭火力発電所からガス火力発電所へのリブレース等により、CO₂排出原単位が大幅に減少した。EDFは2020年までに二酸化炭素排出原単位を半減させ、CO₂発生総量についても30%減を目指している。